

将来につながる人づくりを目ざして

きたしたら
北設楽・
とうえい
東栄小PTA



東栄町立東栄小学校は、小学校の統廃合により2006年4月に開校し、2013年に現在の校地へ移転した、比較的新しい町内唯一の小学校です。

地元・東栄町産の木材を使用した校舎をいつまでもきれいに使用できるように、PTAが企画して環境美化活動を行っており、コロナ流行前は子ども参加型でしたが、現在は感染面に配慮して保護者と教職員で実施しています。コロナで諦めていた活動を、今の時代に合わせて実施できるよう模索しています。

また、地域の皆さんと連携して東栄小学校見守り隊を結成し、20名のかたが子どもたちの登下校の安全を見守ってくれています。

地域の皆さんとの更なる連携強化のため、コミュニティスクールの設置・運営開始を目ざし、PTAや地域の代表者で検討を重ねています。東栄町の子どもたちが「将来につながる人」として成長できるように、町全体で子どもたちを育てる活気のある活動を続けていきたいです。



暑い日も寒い日も、毎日子どもたちを見守り、一緒に登校します。



環境美化活動で、教室の木の床をピカピカに磨きました。



運動場の隅にある、側溝の砂出しをしました。



学校DATA

所在地●北設楽郡東栄町本郷、上桜平28の1 児童数●104人 周辺環境●11月から1月にかけて、町内10地区で開催される花祭では、鎌倉・室町時代に山伏や修験者によって伝えられたとされる神事芸能が、約700年にわたり伝承されている。

学校サイト

